

イベント名	令和7年度 ひきこもりを考える集い 『ともに歩むために ―ひきこもりに関わるみんなの思い―』
講 師	オリエンテーション 北九州市立精神保健福祉センター 技術支援担当係長 土屋 達郎 氏 北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」 センター長 三谷 恵 氏 シンポジスト ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名 コーディネーター 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏 北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」 センター長 三谷 恵 氏
開催日時	令和7年8月2日（土）13:20 ～ 16:30
開催場所	総合保健福祉センター 2階 講堂
参加者数	59名（ひきこもりを経験したご本人、ご家族、支援者 など）
内容等	ひきこもりの問題に悩む家族や本人、関心を持つ市民に対し、ひきこもりへの理解を深め、問題の幅広い捉え方や望ましい関わり方について共に考える機会を提供することを目的に第一部はシンポジウム、第二部はグループでの語り合いを開催した。 第一部では、ひきこもりについてのオリエンテーションの後、ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名からそれぞれの体験談を発表していただいた。第二部では、ひきこもりに悩むご本人、ご家族同士での語り合いを行った。
参加者の声	【第一部】 ・貴重な話をして頂き、ありがとうございました。大変共感しました。 ・生の声を聞かせていただきありがとうございました。 ・引き込まれる内容でとても学びがありました。 【第二部】 ・他の方々のお話しが聞けて参考になった。 ・大変良いディスカッションでした。 ・様々な方が、様々な立場があり、参考になりました。